

3 時間で疑問の構造化から図の作成、AI エージェント解析まで：

AI 時代の研究実践ハンズオンセミナー 2026

日 時：2026 年 11 月 13 日（金）13:20～16:20 【部分参加可能】

会 場：フォルテワジマ 4 階 ハンズオン会場 2（中ホール）

企 画：一般社団法人 臨床研究・ピアサポートグループ（SRWS-PSG）

責任者：片岡 裕貴（一般社団法人 臨床研究・ピアサポートグループ）

インストラクター（五十音順）：阪野 正大、津久田 純平、辻本 康、藤原 崇志、
柳沼 和史

【セミナー概要】

「研究したい気持ちはあるのに、疑問がまとまらない」「申請書の図をどう描けばよいかわからない」「解析は誰かに頼るしかない」。臨床現場でよく聞くこの 3 つのつまずきを、AI を使ってその場で越えてみる 3 時間集中プログラムです。

PubMed 収載 300 本以上の実績を持つ臨床研究・ピアサポートグループのノウハウを、あますことなくお伝えします。

各部は 1 時間完結の独立したワークショップです。ご都合に合わせて部分参加も可能です。申込者には全ての資料を提供いたします。

【こんな方におすすめ】

- ・ 学会発表を 1 回以上経験し、論文執筆や研究計画にチャレンジしたい方
- ・ 「なんとなく気になること」はあるが、研究の問いにまで落とし込めていない方
- ・ 科研費・研究助成の申請書に載せる概念図（ボンチ絵）を自分で作りたい方
- ・ 統計解析に苦手意識があるが、自分のデータを自分の手で動かしてみたい方
- ・ AI ツールを研究に活用したいが、何から始めればよいかわからない方
- ・ 忙しい臨床業務の合間に、効率的な研究手法を学びたい方

※英語やプログラミングの事前知識は一切不要です！

【プログラム】

13:20～13:25（5分） 開会挨拶・セミナー概要説明

担当：辻本 康

13:25～14:15（50分） 第1部：リサーチクエスションの立て方～疑問の構造化から先行SR検索まで～

- ・ 漠然とした「気になること」を、AIとの対話でPICO/PECOの形に整理する
- ・ 整理した問いについて、すでにシステマティックレビューがあるかをその場で検索する
- ・ 「新規性があるか」「この問いで進めてよいか」を判断する流れを体験する

担当：辻本 康 津久田 純平

14:15～14:25（10分） 休憩

14:25～15:15（50分） 第2部：グラント申請のための画像生成～ポンチ絵・ベクター図をAIで作る～

- ・ 研究計画の「概念図」「研究の流れ図」を、生成AIに指示して作成する
- ・ 伝わる図にするための指示（プロンプト）の書き方のコツ
- ・ 生成した図を申請書・スライドに貼れる形（ベクター図）に仕上げる
- ・ 自分の研究テーマのポンチ絵を、その場で1枚作って持ち帰ろう

担当：阪野 正大 藤原 崇志

15:15～15:25（10分） 休憩

15:25～16:15（50分） 第3部：AIエージェントを使った解析～IDEでデータを動かす～

- ・ AIエージェント搭載のIDE（統合開発環境）に、日本語で解析を指示する
- ・ サンプルデータを読み込ませ、記述統計から図表作成までを自動で実行させる
- ・ 出力された結果とコードを「読んで確かめる」ポイント
- ・ プログラミング知識不要！「解析を自分の手で回せる」感覚を持ち帰る

担当：片岡 裕貴 柳沼 和史

16:15～16:20（5分） 終了挨拶・質疑応答

【注意事項】

- ・ ハンズオンセミナーとなりますので、ノートパソコンをご持参ください。
- ・ なお、会場の制約により給電は困難なことが予想されます。事前に充電をお願いいたします。

- ・ 会場には Wi-Fi がありますが、通信速度が遅くなる可能性もあることをご承知おきください。
- ・ 第 3 部では IDE（AI エージェント搭載の統合開発環境）を使用します。事前インストールのご案内は以下のとおりです。可能な限り事前にご準備ください。



<https://forms.gle/qs6XZGAbNC9eEiqU6>

※インストールが難しかった場合でも、ブラウザ版の生成 AI で参加できる代替手順をご用意します。

- ・ 生成 AI（ChatGPT 等）のアカウントを使用します。無料アカウントで参加可能ですが、事前のアカウント作成をお勧めいたします。

申 込：事前登録制

定 員：50 名

受講料：3,000 円